

議 事 録

会 議 名	令和6年第2回田原警察署協議会（定例会）																
日 時 ・ 場 所	令和6年5月21日（火） 午後3時30分から午後5時00分までの間																
	----- 田原警察署 講堂																
出 席 者	<p>1 委員</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 33%;">太田 隆</td> <td style="width: 33%;">会長</td> <td style="width: 33%;">伊奈 明彦</td> <td>副会長</td> </tr> <tr> <td>小笠原 香代子</td> <td>委員</td> <td>天野 亘</td> <td>委員</td> </tr> <tr> <td>古橋 雄太郎</td> <td>委員</td> <td>西野 優子</td> <td>委員</td> </tr> <tr> <td>千賀 吉晃</td> <td>委員</td> <td>松野 美香</td> <td>委員</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">以上8名（定数8名）</p>	太田 隆	会長	伊奈 明彦	副会長	小笠原 香代子	委員	天野 亘	委員	古橋 雄太郎	委員	西野 優子	委員	千賀 吉晃	委員	松野 美香	委員
	太田 隆	会長	伊奈 明彦	副会長													
	小笠原 香代子	委員	天野 亘	委員													
古橋 雄太郎	委員	西野 優子	委員														
千賀 吉晃	委員	松野 美香	委員														
<p>2 警察署員</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 33%;">尾崎 署長</td> <td style="width: 33%;">筒井 副署長</td> <td style="width: 33%;">桑高 警務課長</td> </tr> <tr> <td>櫻井 会計課長</td> <td>小久保 生活安全課長</td> <td>壁谷 地域課長</td> </tr> <tr> <td>高橋 刑事課長</td> <td>兵藤 交通課長</td> <td>深津 警備課長</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">以上9名</p>	尾崎 署長	筒井 副署長	桑高 警務課長	櫻井 会計課長	小久保 生活安全課長	壁谷 地域課長	高橋 刑事課長	兵藤 交通課長	深津 警備課長								
尾崎 署長	筒井 副署長	桑高 警務課長															
櫻井 会計課長	小久保 生活安全課長	壁谷 地域課長															
高橋 刑事課長	兵藤 交通課長	深津 警備課長															
<p>3 有識者等</p> <p>なし</p>																	
諮 問 事 項 等	犯罪被害防止のための総合的施策																
答 申 等 の 概 要	田原市民の防犯意識を高めるため、犯罪の発生状況、具体的な防犯対策の広報・啓発活動の推進																
そ の 他	次回開催予定 令和6年8月下旬																

会議の経過及び発言の要旨	
1	会長挨拶
2	署長挨拶
3	各種報告
	(1) 管内の犯罪発生状況（生活安全課長説明）
	(2) 管内の交通事故発生状況（交通課長説明）
4	前回の答申に対する具体的施策の推進状況（交通課長説明）
	(1) 諮問事項
	高齢者を交通事故から守る方策
	(2) 答申事項
	ア 交通安全講話の効果的な推進（子供を通じた各家庭への浸透）
	イ 運転免許証自主返納制度及びサポートカー等の周知
	ウ 高齢者保護に向けた指導取締り及び正しい横断方法を周知するための 広報の推進
	(3) 推進施策
	ア 答申事項アについて
	(ア) 小学生の交通安全教室における広報の実施 東部小学校で自転車教室を開催し、「車に対し横断する意思を伝える」「横断時、左右確認」の大切さを説明し、家庭で話題にできるよう講話した。
	イ 答申事項イについて
	(ア) 運転免許証自主返納制度及びサポートカー等の周知 a 地域の行事や企業イベントを通じた広報活動
	記録者
	警務係長

会議の経過及び発言の要旨	
体調不良時には運転を控える。運転が不安になった場合における	
安全運転相談窓口や自主返納制度の周知を行った。	
b 実施予定の啓発活動	
(a) セーフティサポート会体験会の開催	
東部地区の高齢者に対し、サポートカー乗車体験会を開催し、	
安全運転支援機能の充実した車両への買い替えを促す。	
(b) イベントの開催	
軽四貨物自動車を使用し、基本的な運転技能を確認・実践し、	
交通安全意識の高揚を促す。	
ウ 答申事項ウについて	
(ア) 横断歩行者妨害違反等の取締り	
交通事故の発生状況や地域住民からの要望などの交通実態を踏まえ、	
横断歩行者妨害違反等の取締りを実施した。	
(イ) 交通事故分析に基づいた機動広報活動	
交通事故多発路線の国道259号線や高齢者交通安全エリアの田原駅前	
の機動広報活動を実施し、ドライバーの緊張感の醸成を図り、交通事	
故総量抑止に努めた。	
(ウ) 四季の交通安全運動における広報啓発	
横断歩道のない道路を横断したり、信号無視をすることの危険性や	
反射材の活用を広報した。	
(エ) 高齢者に対する交通安全講話と保護誘導活動	
横断中の事故が多発している実態を注意喚起するとともに、正しい	
記録者	警務係長

会議の経過及び発言の要旨	
横断方法について周知を図った。	
5	諮問
(1)	諮問事項
犯罪被害防止のための総合的施策	
(2)	諮問事項の設定理由（生活安全課長説明）
昨年、当署における刑法犯認知件数は前年に比べ14件減少し、年計157件に抑えることができた。しかしながら、令和6年に入ると月単位比較で前年を上回る刑法犯認知件数となり、3月末現在、前年に比べ16件増加し、累計44件となるなど、厳しい情勢となっている。	
特に窃盗犯被害が大きく増加し、侵入盗、乗物盗、車上ねらいといった犯罪が増加している。その他にも被害申告はないものの、特殊詐欺の被害の発生も懸念される。	
6	協議
委員	・ 実際に身近で被害が発生しないと自分のこととして考えることができない。家や車の施錠やセンサーライト、防犯カメラの設置等、できる対策をしたい。
	・ 被害の時間帯や状況など、具体的な情報を知らせてほしい。
委員	・ 私が住む地区には、LINEのグループがあり、犯罪情報も送られてくる。
	・ 自治会等の行事や学校行事の前に防犯教室や講話を行ったり、自治会でチラシを回覧してもらい、被害の実態と具体的な防止対策を市民に知ってもらったらどうか。（3人の委員から同様の発
	記録者
	警務係長

会議の経過及び発言の要旨			
言がなされた。)			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 自販機ねらいが発生した時、自販機に「カメラで撮ってます」というステッカーを貼ったら被害がおさまったので、このような方法もいいと思う。 			
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 昔に比べ犯罪に対する意識は上がってきていると感じるが、今でも私の地区のお年寄りの多くは鍵かけをしていない。 ・ 防犯カメラやドライブレコーダーを設置することに補助金を出すことを検討してほしい。 		
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 私は在宅中でも施錠するようにしているし、自宅だけでなく、ハウスも施錠し、自己防衛をしている。誰かに見られているという意識付けができれば、自ら施錠するようになると思います。 		
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 住民に危機感を持たせることが重要だが、田原は防犯に対する意識が薄い。他人が家に入ってきたら金品を取られるだけでなく、身体への危害を加えられる可能性があることもアピールした方がいい。 ・ 旧田原町、旧赤羽根町、旧渥美町と、それぞれの地域で特性がある。また世代・立場によっても、考え方や身の守り方が違うので、より細やかな情報発信があると良い。 		
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自転車盗の防止方法として、駐輪場に「ここにある自転車は鍵をかけています。」等と表示すれば、泥棒は盗まないのではないかと思う。 		
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 被害にあった人は、二度と被害にあわないように対策し、防犯 		
	<table border="1"> <tr> <td>記録者</td> <td>警務係長</td> </tr> </table>	記録者	警務係長
記録者	警務係長		

会議の経過及び発言の要旨	
に対する意識も高くなると思う。	
<ul style="list-style-type: none"> 被害にあった人の生の声を聞かせたり、被害にあったときの精神的ダメージ、被害の金額等のリスクを防犯教室や講演会の場で説明する。 	
委員	<ul style="list-style-type: none"> 一人ひとりが自分の財産や命を守るために、防犯に対する意識を高くもつことが大切だと思う。 田原市は、都会のように防犯カメラが多く設置されていない。田原市ぐるみで防犯カメラの設置推進に取り組み、治安の良い街づくりをして欲しい。（3人の委員から同様の発言がされた。）
7	答申
田原市民の防犯意識を高めるため、犯罪の発生状況、具体的な防犯対策の広報・啓発活動の実施	
8	その他
次回の開催予定は、8月下旬頃を予定する。	
記録者	警務係長